



2026年6月11日

各 位

会 社 名 株式会社D&I
(コード番号 320A TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役 小林 鉄郎
問 合 せ 先 取締役管理部長 谷口 真市
T E L 03-5577-6257
U R L <https://dandi.co.jp/>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的の開示

当社は、2026年4月3日付で株式会社東京証券取引所より発出された通知「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願い」による要請に基づき、当社のTOKYO PRO Market への上場目的及びその実現に向けた追加情報について、下記のとおりお知らせいたします。

1. 上場の目的

当社は、知名度及び信用力の向上を主な目的としてTOKYO PRO Market に上場いたしました。上場による効果を活かし、事業規模の拡大および企業価値の向上を図り、「誰もが挑戦できる社会」の実現に向け、将来的には一般市場への上場を目指してまいります。

2. 追加的な情報開示

(1) 中長期的な成長目標・成長戦略

当社は、「BEYOND ALL BORDERS」を理念に掲げ、障害者雇用支援教育事業（マッチングプラットフォームサービス、定着プラットフォームサービス、教育サービス）を単一セグメントとして展開しております。

障害者雇用は、法定雇用率の段階的な引き上げや人口減少に伴う労働力確保の必要性の高まりを背景に、企業規模を問わず重要な経営課題として定着しつつあります。特に雇用管理が複雑化しやすい大企業においては、採用にとどまらず定着・戦力化まで一貫して支援できる専門サービスへのニーズが増大しており、当社はこうした構造的な需要の拡大を成長機会と捉えております。

こうした環境を踏まえ、当社は以下の戦略を柱として、事業の拡大および企業価値の向上を図ってまいります。

① 障害者雇用支援サービスの深化・拡充

<採用から定着・戦力化までの一貫支援>

- 求職者と企業のニーズを的確に捉えたマッチングの推進に加え、採用後の定着支援・戦力化支援・組織への内製化支援まで、一気通貫で提供できるサービス体制を強化します。断片的な支援にとどまらず、企業の障害者雇用に係る構造的課題を根本から解決するパートナーとして、顧客との長期的な関係構築を目指してまいります。
- 既存顧客に対するサービスの横展開・追加取引の深耕により、1社あたりの取引規模の拡大を図るとともに、継続的な収益基盤の安定化を推進します。

<顧客基盤の拡大と営業体制の強化>

- ブランディング・デジタルマーケティング強化によるリード獲得の仕組みを整備し、幅広い企業からの問い合わせ・商談機会を継続的に創出します。
- 成功事例の体系化・外部発信を通じて、紹介・口コミによる新規顧客獲得を促進し、効率的かつ持続可能な顧客基盤の拡大を図ります。

② 専門性の強化と競争優位性の確立

- ・育成・評価体制整備による支援体制を強化するとともに、顧客横断的なナレッジの蓄積・活用サイクルを構築し、サービス品質の継続的な向上を目指します。専門性の高さと長期的な関与実績が参入障壁となるビジネスモデルを確立し、競合他社との差別化を図ってまいります。
- ・当社のミッション・ビジョン・バリューに共感し、顧客の複雑な課題に対応できる専門人材の採用・育成を強化します。明確なキャリアパスと育成環境の整備を通じて、優秀な人材が集まり活躍できる組織基盤を構築してまいります。

③ AI およびデータ活用による価値創造

- ・採用・定着・コンサル・教育の各支援フェーズで蓄積される多様なデータを AI 技術と組み合わせることで、より精度の高いマッチングの実現、定着リスクの早期察知、支援施策の最適化など、データドリブンなサービス提供体制の構築を推進します。
- ・蓄積データの分析・活用により、業界全体の知見として還元可能なインサイトを創出するとともに、人的対応に依存しない業務効率化を実現し、収益性の向上とサービス提供のスケールABILITY確保を図ります。

(2) 一般市場への上場目標

当社は、事業規模の拡大と企業価値の向上を進める中で、将来的に一般市場への上場を目指してまいります。なお、現時点において具体的な上場時期や上場準備に向けたスケジュールは未定であります。

(3) 上場予定市場

現時点では未定であります。当社の事業特性および成長戦略を踏まえ、適切な市場を選択してまいります。

以上